みとファミサポだより
ぱっそ　ぁ　ぱっそ 35号
passo a passo（イタリア語で一歩一歩の意味）未来に向かって

発行：水戸ファミリー・サポート・センター
〒311-4143　水戸市大塚町 1863-169
Tel　029-303-7277　Fax　029-303-7288　http://www.famisupo-mito.com

令和５年２月 15 日発行

2022 年度第４回会員講習会

10 月 21 日（金）　水戸市福祉ボランティア会館

①【救急医療の利用方法】
茨城県医療政策課　柏 達己先生

＜参加者から＞
- 子ども救急電話相談（＃8000）を知ることができて良かった。
  情報が入って良かった。
- 小児救急の番号を保存して見えるところに置いておきたい。
- 知らなかったサイトや利用方法が分かり今後の参考にしていきたい。

＜もしもの時にお役立てください＞
参加者より、小児救急の電話番号のことや便利なサイトのことが好評でしたので、講演資料を別紙にまとめました。もしもの時にご活用ください。

②【乳幼児期の事故防止】
③【子どもの生活へのケアーと援助】
水戸市子育て支援課　北澤 裕美先生

＜参加者から＞
- 説明が分かりやすく、受講生に考えさせる内容で楽しく受講できました。
- 子どもがいてちょうどタイムリーな話題だったので、大変参考になりました。家の中、家の周りなどもう一度点検します。
- かわいいお人形の赤ちゃんに着せたり、オムツを代えたりして、抱き方など、とても楽しくなつかしくなりました。
- 普段は乳幼児と接しないので新鮮でした。

※コロナ禍の中、マスク着用・手指消毒を行い、密を避けるなど感染防止対策を講じて行いました。

お知らせ
◇10/26（水）第５回会員講習会はスタッフの都合により開催を中止いたしました。

2022年度第６回会員講習会

10月27日（木）　水戸市福祉ボランティア会館

④【子どもの発達段階とかかわり方】
沼野みえ子先生

＜参加者から＞
- 人の話しを「よく聞く」こと、子どもだけでなくこれからの自分の生活にも大変勉強になりました。
- 子どもは育つ力を持っているので信じて待つことが重要、ということを知りました。
- このようなお話を自分の子育て中に聞けたら、どんなに良かったか。ファミサポと孫活に生かせる内容でした。

⑤【発達障害の正しい理解のために】
茨城県教育庁 特別支援教育課　舘 美穂子先生

＜参加者から＞
- 目に見える障害だけが障害ではないのですね。気づかれにくい障害もあることがわかりました。
- 自分にとってはまったく知らなかったことでしたので、とても勉強になりました。
- 色々な例えのお話がきけて、わかりやすかったです。

⑥【身体の発達と病気】
丸山小児科・皮フ科院長　丸山 剛志先生

＜参加者から＞
- 色々な病気があることが分かり大変良かったです。
- 子どもに多い感染症や予防接種、ワクチン等について大切さを学びました。
- これから、母になる人にも見てもらいたい内容でした。

協力・両方会員大募集！！

スムーズな支援活動のために、
周りに協力していただける方がいましたら、
ぜひお声がけください。

お知らせ

＜協力・両方会員のみなさまへ＞

「救命救急講習」は５年に１回の受講が義務付けされております。

令和５年度は次の日程を予定しておりますので、どちらかの日にちにご参加くださるようお願いします。

6/22（木）
10/26（木）　両日とも９：30～12：30

沼野みえ子先生の「子ども発達段階とかかわり方」講演では子育てだけでなく
他の人間関係にも役立つ内容でしたので、講演資料より一部抜粋して掲載いたします。

寄り添うということ（かかわり方）

◆お子さんにも保護者にも
＜普段からよーく話を聞（聴）いてあげましょう！＞
＊話を聞いてあげるということは、心を抱きしめるということ。
＊ただ聞くだけでいい、相づちでいい、あれこれアドバイスは我慢。
＊この子・この保護者は何を望んでいるのだろうとよーく耳・目を傾ける。
＊話しかけてきたらどんなに忙しくても子ども・保護者の気がすむまで話をじっくり聞（聴）く。
　話をよく聞いてくれる人の話は聞くようになる。信頼していない相手からは何も言われたくない。
＊普段から子どもとのスキンシップやコミュニケーションは子どもが安心できる大切な土台。
＊「言うことを聞かせなくちゃ！」という思い込みは禁物！
＊いつも口うるさいおとなの言うことを聞きたいと思うか？→NO！
　誰でも指示命令ばかりの話は聞きたいとは思わない。

ファミサポ Q＆A

みなさんからよく問い合わせが来る内容を集めてみました。疑問に思っていることがあればぜひ参考にしてください。またこれ以外にも質問がありましたらいつでもセンターまでお問い合わせください。

⦿利用会員さんから・・・

Q. 初めてなのですが、明日預かってもらえますか？

A. 急なご依頼は、協力会員さんとすぐに連絡が取れなかったり、ご都合があったり、と援助できる会員がみつからないこともあります。また、安心して、援助を受けるための「事前打合わせ」が必ず必要です。できるだけお願いしたい日時が分かり次第センターへご連絡下さい。

Q. 一度お願いした協力会員さんに直接援助を依頼してもいいですか？？

A. いいですよ。ただ、補償保険の関係上、依頼をしたら利用会員さんからセンターに必ずご連絡下さい。事前に連絡のない活動には補償保険は適用されません。

Q. 幼稚園で体調が悪いときのお迎えをお願いできますか。

A. 今現在コロナ禍のため、発熱や風邪症状（咳・鼻水・下痢など）がある場合の体調不良では、お迎えやお預かりは控えさていただいております。協力できずに心苦しいのですが、協力会員にはご家族がいらっしゃったり、他のサポートを行っていたりするので、感染拡大防止にご理解とご協力をお願いします。

⦿協力会員さんから・・・

Q. 援助中に、お子さんと近くの公園に行ってもいいですか？

A. 基本的にはお家とお庭でのサポートをお願いします。でも長い時間お預かりの時はお家だけのサポートは難しいですよね。その時にはあらかじめ保護者の方とお話をしてお互い了承の上の近くの広場で遊ぶことは可能です。事故やケガのないよう、安全面への配慮をお願いします。

Q. 会員登録したのですが一度もサポートの依頼がありません・・・

A. 利用会員さんの中には「もしも」の時に備えて登録している方も多い為、必ず依頼があるとは限りません。利用会員さんの依頼内容や住所などいろいろ考慮しながらお声をおかけしています。末永く地域の子育てを支援していただければ幸いです。

Q. 送迎はできますが、自宅での預かりはできません。自宅での預かりはできますが、送迎は自信がありません

A. 負担がないよう「できる範囲」での援助をお願いしていますのでご安心下さい。ご依頼内容を聞いてサポートが難しいものはお断りいただいて大丈夫です。

❤利用会員さんから感謝のメッセージがたくさん届きました❤

❤ご紹介いたします❤

利用会員さんの声♪

いつもありがとうございます。子供たちもだいぶ大きくなり利用することも減りましたが、ファミサポに助けられていると思います。（利用会員 M さん）

仕事との両立に必要不可欠です。実家が遠方のため、子どもたちも“水戸のおばあちゃん”とのふれあいを嬉しく思っています。（利用会員 A さん）

まだ利用したことはありませんが、いざという時の頼みの綱としてとても心強いです。（利用会員 O さん）

いざという時に相談できる場所があることがありがたいです。活動に感謝しております。（利用会員 A さん）

幼少期は大変お世話になり助かりました。ありがとうございました。（利用会員 A さん）

クイズに答えて QUO カードを当てよう！

質問　次の文章の〇に入る数字は何？

もしも、休みの日や夜に病気やけがをしてしまったら、看護師さんに相談できる連絡先として

「子ども救急電話相談の番号＃〇〇〇〇」がご利用できます。

〇に入る４けたの数字、会員 No.・住所・名前を官製はがきに書いて３月８日(水)必着でご応募ください。
正解者の中から抽選で 20 名に 500 円の QUO カードをお送りいたします。奮ってご応募ください。
発表は発送をもって代えさせていただきます。

＜宛先＞〒311-4143　水戸市大塚町 1863-169　水戸ファミリー・サポート・センター　クイズ係

＜各会員登録数＞
【R5 年 1 月末】

	会員数
利用会員	998
協力会員	158
両方会員	59
計	1,215

～ファミサポの活動は「相互援助活動」です～

今なお続く新型コロナウィルス感染症まん延状況の中、こうしてファミサポ事業が続けられているのはみなさんのおかげです。

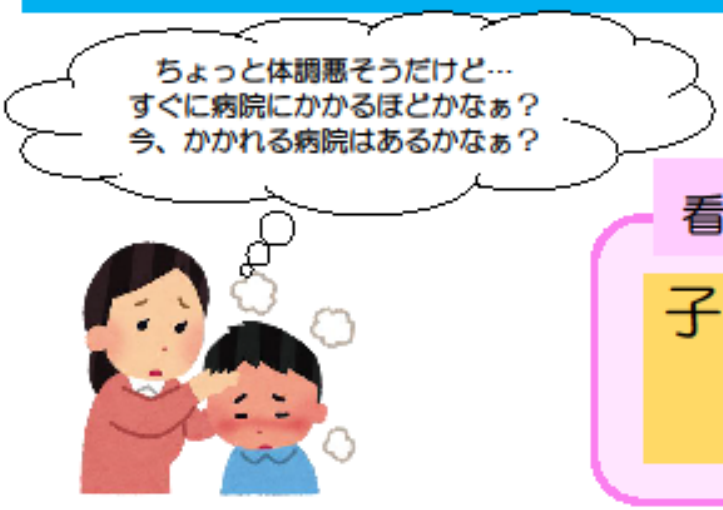
だたし、活動をする際に少しでも不安を感じたり、迷ったりする場合は、お互いにお断りすることもできます。「もう依頼してしまったから」や「引き受けてしまったから」といって無理に活動することはありません。気になる場合は一度ご相談ください。

日頃より水戸ファミリー・サポート・センターの活動にご協力いただきありがとうございます。
これからも地域のみなさまにサポートの輪が広がりますよう、
子育ての助け合い活動をサポートしてまいりますので、
よろしくお願いいたします。

☆新年度移行に伴い、登録情報（住所・保育施設等）に変更がある方はファミサポに連絡をお願いします。
☆4 月にご利用をお考えの方は、３月中にご相談ください。
水戸ファミリー・サポート・センターTEL：303-7277

小児救急におけるもしもの場合の連絡先

もしも、休みの日や夜に病気やケガをしてしまったら・・・



看護師などに相談したい

子ども救急電話相談
#8000
又は 050-5445-2856

今、受診できる医療機関を探したい

救急医療情報システム

https://www.qq.pref.ibaraki.jp/

症状別の対処法など役立つ情報を知りたい

こどもの救急手引き

https://www.pedqq.pref.ibaraki.jp/

その他のウエブサイト

子どもの救急ってどんなとき？

上手なお医者さんのかかり方、主な症状別の対処法等を解説したパンフレットです。
（PDF ファイルがダウンロード可）

https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/iryo/iryo/isei/div/system/child/index.html

こどもの救急 …症状別に受診の目安を判断できます。

http://kodomo-qq.jp/

Q 助 …症状を選択していくと受診の目安を判断できます。

https://www.fdma.go.jp/relocation/neuter/topics/filedList9_6/kyukyu_app/kyukyu_app_web/index.html

上手な医療のかかり方.jp

https://kakarikata.mhlw.go.jp/index.html

情報提供：茨城県医療政策課「救急医療の利用方法」講演資料より